

日向東臼杵広域連合財政事情の公表

【はじめに】

日向東臼杵広域連合では、「日向東臼杵広域連合財政事情の作成及び公表に関する条例」に基づき、日向東臼杵広域連合の財政がどのように運営され、どのような状況にあるのかを知っていただくため、毎年5月と11月の2回「財政事情」を公表しています。

今回は令和8年度当初予算についてその概要を紹介します。

【令和8年度当初予算について】

「第6向日向東臼杵広域連合広域計画」に掲げる基本方針に基づき、構成市町村（日向市、門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村）の生活環境の保全、公衆衛生の向上及び住民福祉の増進を考え、長期的な資金計画に基づく健全な財政運営を維持し、事務の効率化と円滑な事業推進を念頭に予算編成を行いました。

令和8年度当初予算の歳入歳出総額は、10億5,400万円、前年度と比較して6,650万円、率にして5.9%の減となっています。

歳入の主なものとしては、事務事業ごとの負担割合に応じた構成団体からの分担金です。

歳出の主なものとしては、清掃センター及び日向地区斎場東郷霊苑の施設維持管理に伴うもののほか、施設の維持補修工事に伴うもの及び次期広域最終処分場施設整備事業費です。

予算の状況

(単位：千円)

区 分	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	対前年度増減額	増減率
歳入歳出総額	1,054,000	1,120,500	△66,500	△5.9%

1. 歳入について

歳入は、全体の約71.2%が自主財源となっています。主な内訳としては、構成市町村からの分担金が約6億8,030万円、負担金が約735万円、斎場施設使用料が3,200万円です。

分担金が増となった主な理由としては、斎場施設使用料、繰入金、国庫支出金及び組合債等の減を調整したことによるものです。

依存財源である国庫支出金については、次期最終処分場の建設に向けた本格調査及び基本計画設計作成等業務、測量調査、実施設計作成及び作成支援等業務について交付金を受けるものです。

また、組合債については、清掃センターの基幹的設備改良工事に伴い、起債の借入れを行うものです。

歳入の状況

(単位：千円・%)

区 分		令和8年度	構成比	令和7年度	構成比	増減額	対前年度比
自主財源	分担金及び負担金	687,641	65.2	669,124	59.7	18,517	2.8
	使用料及び手数料	32,002	3.0	34,551	3.1	△2,549	△7.4
	財産収入	1,554	0.2	366	0.0	1,188	324.6
	寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	繰入金	29,401	2.8	36,501	3.3	△7,100	△19.5
	繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	諸収入	235	0.0	222	0.0	13	5.9
	計	750,835	71.2	740,766	66.1	10,069	1.4
依存財源	国庫支出金	38,564	3.7	51,233	4.6	△12,669	△24.7
	県支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	組合債	264,600	25.1	328,500	29.3	△63,900	△19.5
	計	303,165	28.8	379,734	33.9	△76,569	△20.2
歳入合計		1,054,000	100.0	1,120,500	100.0	△66,500	△5.9

【参考】

自主財源：地方公共団体が自主的に収入するもの

依存財源：国・県の意思決定に基づき収入するもの

2. 歳出について

歳出は、【表1】目的別にみると、公債費が107.3%の増となっています。これは、令和6年度から7年度に借り入れた「清掃センター基幹的設備改良事業」の組合債の利子の増によるものです。

【表3】事業別にみると、まず、「斎場施設事業」については、火葬設備の経年劣化に伴う基幹的設備改良工事を行うための工事請負費及び東郷霊苑の施設整備及び運転管理に要する経費を計上しています。主なものとして炉圧制御ダンパー取替工事や誘引排風機取替工事、火葬予約システムの導入等を予定しております。

「最終処分場事業」につきましては、12.7%の減となっております。減額の主な要因は、調査・計画策定委託料の減によるものです。令和8年度は、用地取得に伴う登記手数料や立竹林・工作物等の補償金、実施設計業務委託等を予定しております。

「ごみ処理施設事業」につきましては、令和6年度から8年度にかけて清掃センター基幹的設備改良事業を実施しています。清掃センターは平成3年の供用開始から35年が経過し、経年劣化により能力低下が進行していることから、設備の性能回復及び延命化のため、全体事業費11億3,000万円で工事を実施するものです。令和8年度は、2億9,400万円を計上しています。また、新規事業として次期焼却施設整備事業を計上しております。これは現清掃センターの老朽化が進んでおり、安定したごみ処理継続のためにも、新たなごみ処理施設の整備が重要な課題であることから、次期焼却施設整備の検討を進めるものであります。

今後も財政運営にあたりましては、限られた財源を有効に活用し、施設管理に関する中・長期計画に基づく管理経費の平準化を図り、財政の健全化に努めてまいります。

【表1】歳出予算（目的別）表

(単位：千円・%)

区 分	令和8年度		令和7年度		増減額	対前年度比
	予算額	構成比	予算額	構成比		
議 会 費	1,113	0.1	1,090	0.1	23	2.1
総 務 費	41,020	3.9	37,782	3.4	3,238	8.6
衛 生 費	998,291	94.7	1,074,560	95.9	△76,269	△7.1
公 債 費	12,576	1.2	6,068	0.5	6,508	107.3
予 備 費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0
合 計	1,054,000	100.0	1,120,500	100.0	△66,500	△5.9

【表2】歳出予算（性質別）表

(単位：千円・%)

区 分		令和8年度		令和7年度		増減額	対前年度比
		予算額	構成比	予算額	構成比		
経 義 務 的 費	人 件 費	68,484	6.5	65,257	5.8	3,227	4.9
	扶 助 費	600	0.1	240	0.0	360	150.0
	公 債 費	12,576	1.3	6,068	0.6	6,508	107.3
	計	81,660	7.7	71,565	6.4	10,095	14.1
経 投 資 的 費	普 通 建 設 事 業 費	357,640	33.9	406,600	36.3	△48,960	△12.0
	計	357,640	33.9	406,600	36.3	△48,960	△12.0
行 政 経 費 其 他 の	物 件 費	413,680	39.2	461,888	41.2	△48,208	△10.4
	維 持 補 修 費	16,400	1.6	15,451	1.4	949	6.1
	補 助 費 等	98,673	9.3	79,049	7.0	19,624	24.8
	積 立 金	84,947	8.1	84,947	7.6	0	0.0
	予 備 費	1,000	0.1	1,000	0.1	0	0.0
	計	614,700	58.3	642,335	57.3	△27,635	△4.3
合 計		1,054,000	100.0	1,120,500	100.0	△66,500	△5.9

【参考】

義務的経費：支出が義務づけられ任意に削減できない経費

投資的経費：支出の効果が資本形成に向けられ、施設等が将来に残るものに支出される経費

その他の行政経費：支出の効果が、当該支出年度又は極めて短期間で終わる経費

【表3】歳出予算（事業別）表

(単位：千円・%)

区 分	令和8年度		令和7年度		増減額	対前年度比
	予算額	構成比	予算額	構成比		
議 会	1,113	0.1	1,090	0.1	23	2.1
総 務	42,020	4.0	38,782	3.5	3,238	8.3
斎場施設事業	109,017	10.3	103,855	9.3	5,162	5.0
最終処分場事業	218,471	20.7	250,145	22.3	△31,674	△12.7
ごみ処理施設事業	683,379	64.8	726,628	64.8	△43,249	△6.0
合 計	1,054,000	100.0	1,120,500	100.0	△66,500	△5.9